



第202回触媒化学研究センター談話会

演 題：金属ナノ粒子の光励起と表面光化学

講演者：渡辺量朗先生

(マックス・プランク協会フリッツ・ハーバー研究所「光子誘起プロセス」グループリーダー)

日 時：2006年5月26日(金)

14:00 - 15:30

会 場：北海道大学創成科学研究棟

4階 セミナー室 04-215号室

要 旨：金属ナノ粒子はバルク金属と比較して特異な物理的・化学的・光学的特性を示すことが古くから知られている。しかし金属ナノ粒子の光触媒としての特性はまだほとんど研究されていない。我々は、酸化物超薄膜上のサイズ制御された金属ナノ粒子の電子構造と光励起ダイナミクスおよび表面光化学を、レーザーを用いた手法で研究している。本講演では特に、銀ナノ粒子のプラズモンが光励起と表面光化学に及ぼす効果について、二光子光電子分光と飛行時間分析法を用いた研究について紹介する。

《連絡先》触媒化学研究センター

表面反応ダイナミクス分野

松島龍夫 (TEL: 011-706-9120)